



代表取締役

成島敬司さん

専務取締役

成島久美子さん



社長・成島敬司さん、専務・成島久美子さん、

トトリくん他、社員・大工・職人会一同の皆様

## 「地元の街で一生懸命」の家づくり

「地元の街で一生懸命」というスローガンを掲げていますが、どのような思いがあるのでしょうか？

久美子さん…材木屋さんをやっているところから数えて4代目なので、地元で仕事をしたり、地元で生きていくのが当たり前なんです。外に出たりして、多くのご縁をいただいているから、地元の街に帰ってきて、地元の街に貢献するような人間になりなさい」という母の教育方針を素直に受け入れて、ここまでできました。歳を重ねて、ますますその思いが強くなっています。

敬司さん…地元が必要とされる、支持されるということは本物じゃなきゃダメなんです。私たちは本物の家づくり、正直な家づくりをしています。例えば、安心で安全な空間をお届けするために空気測定をしたり、雨養生で雨に濡れないように建築したりしています。目の前のお客様の要望に全力で応え続けていきます。

これからどのような事業展開をお考えですか？

久美子さん…三河屋さん、御用聞きみたいな立場になりたいと思いますね。「困った

ときに電話してね」とか、「私ができないことは他の人を紹介するよ」とか、街の方々とコミュニケーションをとりながら、些細な要望にもお応えできる立場になりたいです。そういう立場の人が地域にいると、見守れる環境ができて安心だと思うんです。

敬司さん…これからは心と技術がないと生き残れませぬから。家づくりから街づくりへとつなげていきたいですね。

これから起業する方々、独立する方々にエールをお願いします。

敬司さん…自分のことを信じることでですね。周りには関係ありませんから。周りを気にしすぎるとブレてしまうかもしれませんよ。

久美子さん…ブレないためには、経営理念が必要だと思えます。私たちは「地元の街で一生懸命」、「三世代交際」を掲げたことで、この言葉が染みついて、「だから地元の街なんだ」「だから正直な仕事を続けていくんだ」という思いが強くなりました。こういう思いが理念になり、ブレない軸を作ると思えます。